



全日本トラック協会ニュース

第 49 回 全国トラックドライバー・コンテスト プロドライバー日本一に

日本通運(株)北海道警送支店
さとう りょうすけ
内閣総理大臣賞 **佐藤 亮介** さん
(4 トン部門・北海道代表)

(公社) 全日本トラック協会 (坂本克己会長) は、第 49 回全国トラックドライバー・コンテストを開催。総合得点第 1 位となった日本通運(株)北海道警送支店の佐藤亮介さん(4トン部門・北海道代表)が内閣総理大臣賞を獲得した。

「全国トラックドライバー・コンテスト」は、全日本トラック協会が主催し、内閣府、国土交通省、警察庁と自動車安全運転センター、(一財)全日本交通安全協会、(一社)日本自動車整備振興会連合会の後援を得て、昭和 44 年(1969 年)から毎年開催している。

今年は都道府県トラック協会の地区大会を勝ち抜いてきた 150 名(うち女性 25 名)の精鋭ドライバーが参加し、10 月 21 日から 22 日にかけて学科競技(法規、構造機能、運転常識)と実科競技(運転技能・点検)が行われ、プロトラックドライバー日本一を競った。

部門別の入賞者一覧及びコンテストの概要は別添の通り。



この件に関するお問い合わせ先 公益社団法人 全日本トラック協会

☆入賞者の写真をご希望の方は下記へお問い合わせ下さい。

〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番5 全日本トラック総合会館 03(3354)1029 ダイヤルイン 総務部広報室：齋藤・戸塚
トラックに関する楽しい、ためになる情報は、ホームページでどうぞ。 <http://www.jta.or.jp>

入賞者一覧

4 トン部門

優勝者—— 内閣総理大臣賞、警察庁長官賞、全日本トラック協会会長賞

^{さとう} ^{りょうすけ}
佐藤 亮介さん (北海道代表)

順位	氏名 (年齢)	都道府県	所属事業所	総合得点
1	佐藤 亮介 (31)	北海道	日本通運(株)北海道警送支店	986
2	金指 啓太 (31)	東京都	日本通運(株)関東警送支店	984
3	中村 義修 (34)	京都府	日本通運(株)京都支店自動車営業課	984
4	坂下 正樹 (46)	岐阜県	日本通運(株)岐阜支店	983
5	吉谷勝太郎 (39)	秋田県	日本通運(株)秋田支店秋田警送事業所	974

11 トン部門

優勝者—— 警察庁長官賞、全日本トラック協会会長賞

^{にしかわ} ^{さちお}
西川 幸男さん (兵庫県代表)

順位	氏名 (年齢)	都道府県	所属事業所	総合得点
1	西川 幸男 (41)	兵庫県	日通水上運輸(株)	985
2	宮部 和彦 (42)	茨城県	日通茨城運輸(株)本社営業所	981
3	渡邊 亘 (42)	群馬県	日本通運(株)群馬支店群馬引越センター課	975
4	水川 厚 (43)	岡山県	岡山スイキユウ(株)泉田営業所	974
5	名和 俊輔 (30)	岐阜県	濃飛倉庫運輸(株)岐阜支店貸切営業所	968

トレーラ部門

優勝者—— 警察庁長官賞、全日本トラック協会会長賞

^{しもはら} ^{てるお}
下原 輝男さん (鹿児島県代表)

順位	氏名 (年齢)	都道府県	所属事業所	総合得点
1	下原 輝男 (33)	鹿児島県	日本通運(株)鹿児島支店	972
2	岡 勇人 (31)	宮城県	西濃運輸(株)仙台支店	972
3	秋山 映 (46)	埼玉県	日通児越運輸(株)児玉営業所	968
4	千葉 祐輔 (35)	茨城県	日本通運(株)東京東支店茨城自動車事業所	962
5	稲川 進一 (40)	栃木県	(株)バンテックイースト栃木営業所	961

女性（トラガール）部門

優勝者 — 警察庁長官賞、全日本トラック協会長賞

いちやなぎ ようこ
一柳 陽子さん（愛知県代表）

順位	氏名（年齢）	都道府県	所属事業所	総合得点
1	一柳 陽子(39)	愛知県	日本通運(株)豊田支店	954
2	今屋 京子(48)	長崎県	日本通運(株)長崎支店中央営業センター	922
3	田渕 由子(45)	兵庫県	(株)日立物流西日本兵庫営業所	916
4	堀田紗央里(28)	福井県	濃飛西濃運輸(株)福井支店	914
5	古屋峰智子(41)	北海道	北海道郵便逓送(株)札幌営業所	911

国土交通大臣賞

みずかわ あつし
水川 厚さん（11トン部門・岡山県代表・岡山スイキユウ(株)泉田営業所）

全日本トラック協会長特別賞

かとう りゅうじ
加藤 龍二さん（11トン部門・三重県代表・三重西濃運輸(株)四日市支店）

事業所表彰 — 国土交通大臣賞

部門	事業所名
4トン	日本通運(株)北海道警送支店
11トン	日通水上運輸(株)
トレーラ	日本通運(株)鹿児島支店
女性	日本通運(株)豊田支店

※ 同点の場合の順位決定方法は6頁に記載

第49回 全国トラックドライバー・コンテストの概要

開催概要

1. 目的：事業用トラックドライバーに求められる高度な運転技能と、関係法令及び車両構造等に係る専門的な知識を競い、他の模範となることで、社会的責務を担うトラックドライバーとしての自覚と誇りを持たせ、業界を挙げた安全意識の高揚と交通事故防止活動の推進に資する。
2. 主催：公益社団法人全日本トラック協会
3. 後援：内閣府、国土交通省、警察庁、自動車安全運転センター、
(一財)全日本交通安全協会、(一社)日本自動車整備振興会連合会
4. 協賛：株式会社ブリヂストン、損害保険ジャパン日本興亜株式会社
5. 協力：日野自動車株式会社、いすゞ自動車株式会社、
三菱ふそうトラック・バス株式会社、日本フルハーフ株式会社、
日産自動車株式会社、トヨタ自動車株式会社、
UDトラックス株式会社（ABC順）

開催日程

- 第1日……開会式・実科競技（運転技能・点検）・学科競技（法規・構造機能・運転常識）
- 日時 10月21日（土） 10：45～17：40
 - 場所 自動車安全運転センター安全運転中央研修所 ☎029(265)9555
茨城県ひたちなか市新光町605番地16（21、22日両日とも）
- 第2日……実科競技（運転技能）
- 日時 10月22日（日） 8：30～16：00
 - 場所 同上

■ 出 場 者

◆出場資格

- ◇各都道府県トラック協会から選抜されたトラックドライバー。
- ◇各都道府県トラック協会会員事業所の在籍従業員で勤務成績が優秀であり、出場推薦日において過去3年間人身事故を起こしたことがなく、かつ過去1年間無事故、無違反であること。

□4トン部門

各都道府県トラック協会代表 45名（うち女性1名）

□11トン部門

各都道府県トラック協会代表 42名

□トレーラ部門

各都道府県トラック協会代表 39名

□女性（トラガール）部門

各都道府県トラック協会代表 24名

■ 表 彰

□選手表彰

【内閣総理大臣賞】全部門を通じて総合得点第1位

【国土交通大臣賞】中小企業の出場者のうち、別に定めた運用方針の基準に該当する者であって、かつ、全部門を通じて総合得点第1位

【警察庁長官賞・全日本トラック協会会長賞】（連名）各部門第1位

【全日本トラック協会会長賞】各部門第1位～第5位

【全日本トラック協会会長特別賞】シニア（50歳以上）の出場者のうち、別に定めた運用方針の基準に該当する者であって、全部門を通じて総合得点第1位の者

【海外派遣賞】各部門第1位

□事業所表彰

【国土交通大臣賞】各部門第1位の受賞者が所属する事業所

【全日本トラック協会会長賞】各部門第1位～第5位の受賞者が所属する事業所

■ 競 技 の 概 要

□学科競技（60分）

安全な交通の方法等に関する必要な知識の習得状況について短答式により試験する。
満点は400点とし、法規（道路交通法）、構造機能（車両）及び運転常識（プロドライバーとしての一般的認識事項等）について行う。

□実科競技（運転技能・点検）

- ・一定時間における運転の基本操作及び日常点検について審査する。
- ・審査内容は以下のとおり。

（審査の主眼）

安全・無事故運転を主体として、交通法規の遵守、基本操作技術、日常点検動作について審査する。

満点は600点とし、実科競技採点表に基づいて採点する。

①運転操作及び法規履行

安全措置、発進、制動、走行、車体感覚、通行区分、進路変更、直進・右左折（巻き込み防止措置を含む）、ハンドル操向、適切なシフトアップ、駐停車等

②コース走行

高速周回路、幹線、模擬市街路のコース走行（発進、停止を含む）、交差点通過（右折及び左折を含む）、側方通過等

③課題走行

隘路（あいろ）の通過、スラローム走行（前進・後退）、S字後退、車庫入れ（車両側方停止位置と側方板の距離確認・車両後方停止位置と指定された停止位置の距離確認）

④運転態度

事故防止を規範とした真摯な安全運転姿勢、歩行者保護

⑤エコドライブ

省エネ運転に配慮した運転

⑥日常点検

日常点検基準における点検動作

（実科競技時間）

①1日目

日常点検（2分）、簡易コース走行（2分）、課題走行（1分30秒）

②2日目

コース走行（7分）、課題走行（2トン：2分、4トン：2分30秒、11トン：3分、トレーラ：3分30秒）

□競技の配点及び順位の決定方法

①配点（1,000点満点）

- ・学科競技…法規200点、構造機能100点、運転常識100点
- ・実科競技…運転技能・点検600点

②順位の決定方法

総合得点の上位順とし、同点の場合は次による。

（ア）過去5年間免許歴を有し、かつ、過去5年間無事故、無違反の者とする。

（イ）運転技能の得点の高い者とする。

（ウ）すべてが同点の場合には、高年齢者（同年齢者の場合は誕生日が先の者）とする。

過去の開催日及び開催場所

	開催日	開催場所		
		学科	実科	表彰式
第1回	昭和44年10月12・13日	科学技術館	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第2回	昭和45年10月4・5日	科学技術館	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第3回	昭和46年10月9・10・11日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第4回	昭和47年10月14・15・16日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第5回	昭和48年10月6・7・8日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	農協ホール
第6回	昭和49年9月28・29・30日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第7回	昭和50年9月27・28・29日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東医健保会館
第8回	昭和51年10月2・3・4日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第9回	昭和52年10月1・2・3日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第10回	昭和53年9月30・10月1・2日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第11回	昭和54年10月13・14・15日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第12回	昭和55年10月4・5・6日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第13回	昭和56年10月3・4・5日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第14回	昭和57年9月25・26・27日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第15回	昭和58年10月1・2・3日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第16回	昭和59年10月13・14・15日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第17回	昭和60年10月5・6・7日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第18回	昭和61年10月11・12・13日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第19回	昭和62年10月10・11・12日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第20回	昭和63年10月15・16・17日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第21回	平成元年10月14・15・16日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第22回	平成2年10月13・14・15日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第23回	平成3年10月19・20・21日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第24回	平成4年10月17・18・19日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第25回	平成5年10月16・17・18日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第26回	平成6年10月15・16・17日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第27回	平成7年10月14・15・16日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第28回	平成8年10月26・27・28日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	ホテルクリスタルパレス長寿荘
第29回	平成9年10月18・19・20日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	東京ホテル浦島
第30回	平成10年10月17・18・19日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	サンシャインシティプリンスホテル
第31回	平成11年10月24・25・26日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	サンシャインシティプリンスホテル
第32回	平成12年10月21・22・23日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	ヒルトン東京
第33回	平成13年10月20・21・22日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	ヒルトン東京
第34回	平成14年10月26・27・28日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第35回	平成15年10月18・19・20日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第36回	平成16年10月23・24・25日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第37回	平成17年10月22・23・24日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第38回	平成18年10月21・22・23日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第39回	平成19年10月20・21・22日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第40回	平成20年10月25・26・27日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第41回	平成21年10月24・25・26日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第42回	平成22年10月23・24・25日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第43回	平成23年10月22・23・24日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第44回	平成24年10月27・28・11月5日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	全日本トラック協会
第45回	平成25年10月26・27・28日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	スクワール麹町
第46回	平成26年10月25・26・27日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	全日本トラック協会
第47回	平成27年10月24・25・26日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	スクワール麹町
第48回	平成28年10月22・23・24日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	スクワール麹町

■ 公益社団法人全日本トラック協会の概要

- 所在地 東京都新宿区四谷三丁目 2-5
☎ 03-3354-1009 (代)
- 事業活動の
主な目的 ①トラック運送事業の適正な運営、健全な発展の促進
②公共の福祉に寄与するための事業の実施
③事業者の社会的、経済的地位の向上と会員間の連携・協
調の緊密化
を図ること。
- 創立年月日 昭和 23 年 2 月 17 日
(平成 24 年 4 月 1 日より公益社団法人へ移行)
- 会 長 坂本 克己 (さかもと かつみ)